

# 原子力安全対策・防災対策の取組

県では、川内原子力発電所の安全対策や防災対策として、県民の皆さまの生命と暮らしを守るため、さまざまな取り組みを行っています。

## 環境放射線監視調査の実施

川内原発周辺地域住民の安全の確保と環境の保全のため、原発周辺地域における空間放射線量や環境試料の放射能の調査を行っています。



環境放射線監視センター

## 原子力防災訓練の実施

毎年度訓練を実施し、関係機関の連携強化や地域住民の防災意識の向上を図っています。また、訓練での教訓を踏まえて、避難計画の見直しも行っています。



※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

## 原子力災害時の情報伝達

原子力災害時に被災情報を集約し、円滑に避難するためのアプリを開発中です(令和3年度完成予定)。

【主な機能】

- 避難経路などの情報の確認
- 避難所などでの受付の簡素化 など



## 避難経路の整備

原子力緊急事態に備え、住民の円滑な避難や一時移転のために、防災対策を強化した道路改良などを行っています。

- 道路の拡幅
- 急カーブの解消 など



## 原子力防災資機材の整備

関係市町又は関係機関に対し、防災業務関係者の安全確保のための資機材等を計画的に整備しています。



## 専門委員会\*の開催 \*鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会

川内原発の安全性や避難計画などについて、技術的・専門的な見地から意見、助言をいただいています。また、県民の皆さまへの分かりやすい情報発信に努めています。



## 川内原子力発電所 状況報告

### 運転状況

(令和3年7月末現在)

#### 1号機



#### 通常運転中

次回の定期検査は令和3年10月を予定しています。

#### 2号機



#### 通常運転中

次回の定期検査は令和4年2月を予定しています。

### 放射性廃棄物の管理状況(1・2号機合計)

|       | 《累積放出量》                                    | 《年間放出管理目標値》                |
|-------|--------------------------------------------|----------------------------|
| 気体廃棄物 | 6.2×10 <sup>8</sup> ベクレル<br>(令和3年4月～6月末現在) | 1.7×10 <sup>15</sup> ベクレル  |
|       | 《累積放出量》                                    | 《年間放出管理目標値》                |
| 液体廃棄物 | ND(検出されず)<br>(令和3年4月～6月末現在)                | 7.4×10 <sup>10</sup> ベクレル  |
|       | 《貯蔵量》                                      | 《貯蔵容量》                     |
| 固体廃棄物 | 27,696本<br>(令和3年6月末現在)                     | 約37,000本<br>※200リットルドラム缶相当 |

### 使用済燃料の保管状況(令和3年6月末現在)

|                      | 1号機    | 2号機    |
|----------------------|--------|--------|
| 使用済燃料<br>(一部照射済燃料含む) | 1,284体 | 970体   |
| 保管容量                 | 1,868体 | 1,356体 |

原子力だより  
かごしま

NO.  
142

〈発行〉

鹿児島県危機管理防災局原子力安全対策課

〒890-8577

鹿児島市鴨池新町10-1

TEL 099-1286123 7

# 原子力だより かごしま

No.142

令和3年度 第1号

## 第14回 鹿児島県原子力 安全・避難計画等 防災専門委員会 原子力防災講座 vol.1

原子力災害の特殊性  
原子力災害時の心構え

## 安定ヨウ素剤の事前配布について

環境放射線・温排水影響調査結果  
原子力安全対策・防災対策の取組



写真／竜石と蘭牟田池(薩摩川内市)